

「令和 7 年度沖縄県マリンタウンMICEエリア形成推進業務」報告書（案）

県内の関連計画

# 県内の関連計画

- 以下は、前ページの主要な計画・プロジェクトをマッピングしたものです。たご浦西駅周辺の開発事業や首里城復興、那覇市LRT整備などにより本エリア周辺に多くの人流発生が想定されます。さらに、これらと本エリアのアクセス性向上が見込めるバイパスの整備が進行しています。

## 新・沖縄21世紀ビジョン基本計画（令和4年5月）

沖縄振興分野を包含する総合計画。沖縄21世紀ビジョンの県民が描く将来像実現に向けた基本方向や基本施策などを示す。沖縄21世紀ビジョンが想定する20年の後期10年に相当し、沖縄振興の基本方向や基本施策を示す。

### 上位関連計画・関連プロジェクト

#### 【整備計画等】

①（仮称）たご浦西駅周辺地区複合施設整備事業  
マンション、商業施設、教育施設、複合施設などが立地予定。スポーツ・ウェルネス機能を導入し、健康都市実現を目指す。

② 首里城復興基本計画（令和3年3月）  
令和元年10月の火災で正殿等9棟の建物が焼失。令和8年秋に正殿完成予定

③ 那覇市LRT整備計画（令和8年策定目標）  
本エリアと那覇市街地の中間に位置する首里城近辺までLRT整備案がある。那覇市の交通状況の再整理をすると共に、具体的なルート、空間の考え方、運行計画、需要、収支などを検討する。需要予測では、東西ルート（本線・支線）約15,000人/日、東西ルート+南北ルート約21,900人/日の利用が見込まれる。

④ マリントウンMICEエリアまちづくりビジョン（平成29年2月）  
MICEの経済波及効果を受用するまちづくりを検討する。地域一体の受け入れ環境の実現をし、大型MICE施設を中心としたエリア開発が計画される

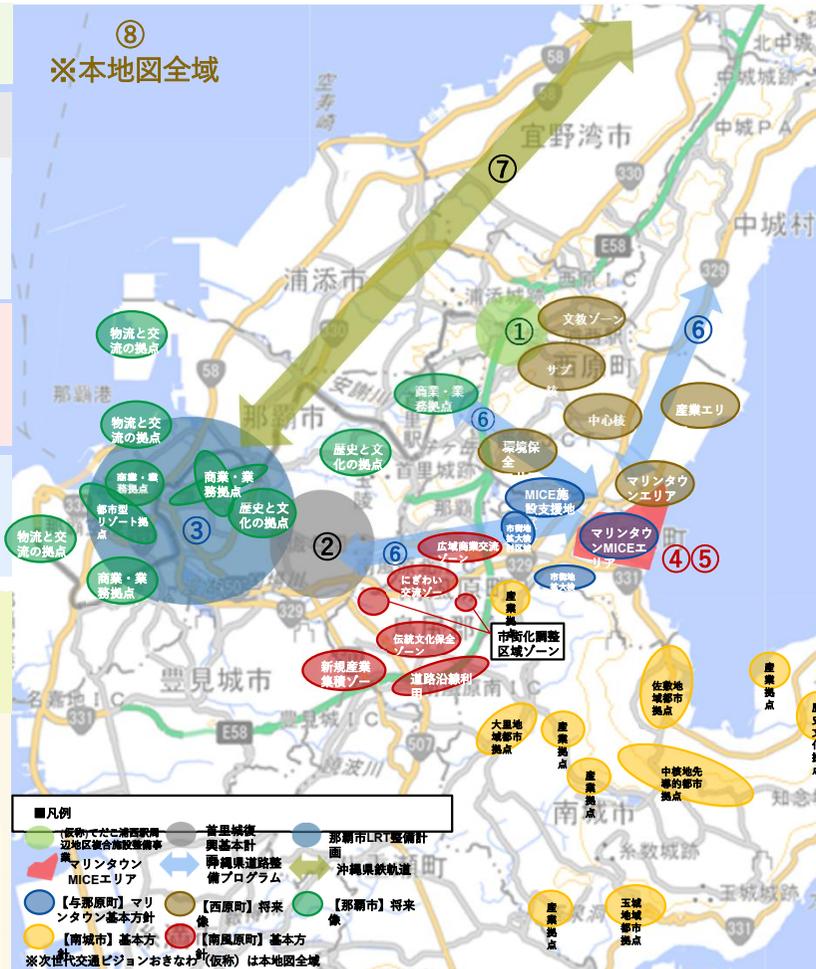
⑤ 与那原マリーナ整備（予定）  
収容可能隻数拡大、スーパーヨット受入設備導入を計画

⑥ 沖縄県道路整備プログラム（令和5年3月）  
道路整備・機能強化を図る計画であり、交通基盤の維持強化、総合交通との連携など道路部門全体を踏まえた総合的計画。西原バイパス、与那原バイパス、西原と浦添をつなぐ東西連絡道を整備を進行中。幸地IC整備を計画中。

⑦ 沖縄県鉄軌道（平成30年3月委員会案）  
沖縄本島の公共交通の骨格軸となる鉄軌道の概ねのルートや主な構造等、鉄軌道導入にあたっての基本的考え方をまとめたもの。那覇と名護を1時間で結ぶ小型鉄道などを検討。那覇市、浦添市、宜野湾市、北谷町、沖縄市、うるま市、恩納村、名護市を経由

⑧ 次世代交通ビジョンおきなわ（仮称）（策定予定）  
自家用車依存の脱却、生活の質向上、地域経済活性化、カーボンニュートラルなど、2045年を見据えた交通の構想。中南部都市圏の交通渋滞の解消、公共交通空白地域の解消が取組まれる。

都市間公共交通網	基幹バス延伸・強化、BRT導入等、交通結節点、ネットワーク更新等
公共交通空白地域解消	タクシー、コミュニティバス、デマンド交通、ライドシェア等ラストワンマイル移動確保等
先進技術活用	自動運転、MaaS、各種データのオープンデータ化、先進技術等
新たな交通システムの導入	拠点間・都市内交通と都市間交通（那覇～名護間を1時間で結ぶ公共交通システム）の連携
利便性向上・利用促進策	ソフト対策（料金低減、乗継割引、決済等）、モビリティマネジメント等
公共交通確保	運転手の確保、赤字補填等
他分野×交通	観光二次交通、まちづくり、街路空間、道路網・渋滞対策等、駐留軍用地跡地利用等



#### 【まちづくり方針等】

【与那原町】マリントウンMICEエリアのまちづくり基本方針  
 ・沖縄の大型MICEの受入地域として相応しい拠点性と賑わいを兼ね備えた安心・安全なまち  
 ・既存環境と新しく作り出されるものが共存する調和のとれたまち  
 ・地域住民、民間事業者、行政等の多様な主体の連携・協働により、持続的に成長・発展していくまち

【西原町】基本方針（都市計画マスタープラン）  
 ・平和で人間性豊かなまちづくり  
 ・安全で環境にやさしいまちづくり  
 ・豊かで活力あるまちづくり  
 ・健康と福祉のまちづくり

【那覇市】将来像（第5次那覇市総合計画）  
 ・多様なつながりでもに助け合い、認め合う安心安全に暮らせるまち  
 ・互いの幸せを地域と福祉で支え合い誰もが輝くまち  
 ・自然環境と都市機能が調和した住みつけたいまち  
 ・ヒト・モノ・コトが集い、育ち、ひろがる万国津梁のまち  
 ・次世代の未来を拓き、豊かな学びと文化が薫る誇りあるまち

【南風原町】基本方針（第5次南風原町総合計画）  
 ・みんなで考え、創るわくわくするまち  
 ・きらと輝く人が育つまち  
 ・ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち  
 ・工夫と連携で産業が躍動するまち  
 ・みどりともちが調和した安全・安心のまち  
 ・環境と共生する美しく住みよいまち

【南城市】基本方針（都市計画マスタープラン）  
 ・都市的土地利用を計画的に誘導する  
 ・まちの財産（たからもの）を守る  
 ・都市活動や日常生活を支える基盤をつくる  
 ・交流を促進し、賑わいを創出する  
 ・ユイマールの体制で取り組む

【その他計画】観光  
 ●第6次沖縄県観光振興基本計画（令和4年7月）  
 沖縄が持つソフトパワーを最大限発揮することで、「世界から選ばれる持続可能な観光地」を実現する。  
 ●沖縄県MICE振興戦略（平成29年）  
 沖縄県のMICE振興施策を体系的に整理し、経済発展・国際的な開催地としての地位確立に向けた考え方や展開方向を示す。  
 ●マリントウンMICEエリアまちづくりデザイン（平成30年8月）  
 MICEエリアのブランド強化のため、デザインコンセプトと空間形成の考え方、導入機能、整備イメージを示す。  
 ●沖縄県マリントウンMICEエリア形成事業基本計画（令和4年8月）  
 MICE振興の意義や効果、課題、展望、基本的な考え方、方向性、目標、基本戦略、具体施策を定める。  
 ●東海岸サンライズ構想（令和3年3月）  
 沖縄県本島東海岸地域に着目し広域的な観点から県や市町村等が連携し推進する

- 【その他計画】交通
- 沖縄県総合交通体系基本計画（令和4年10月）  
総合交通体系のビジョンとして今後各方面で交通施策を推進する際の指針。
- 沖縄県地域公共交通計画（令和6年5月）  
沖縄本島の陸上交通における幹線的な公共交通を対象とした地域公共交通計画であり、公共交通を構築するための指針。
- 地域公共交通連携計画（令和4年3月）  
国道58号を中心とした中南部都市圏において、基幹バス導入推進のための基本方針、目標、事業等を定めた実施計画